

Eagle Eye Cloud VMSを導入した タコベル



タコベル(Taco Bell)は、カリフォルニア州アーバイン市に本社を置き、テキサス風メキシコ料理やカリフォルニア風メキシコ料理を提供する、アメリカ合衆国の大手ファーストフード・チェーンです。1962年にカリフォルニア州ダウニー市にタコベル第1号店を開店し、その後1964年からフランチャイズ店での事業展開を開始して、現在全世界では6,000店舗を超えています。



ロードアイランド州とコネチカット州に8軒のレストランを所有しているタコベル・フランチャイズ・オーナーは、従来の監視カメラ・システムでは映像を表示するまで時間がかかることに不満があり、しかも各店舗の映像を見たい時には現地に移動して見なければなりませんでした。そのためオーナーは、モバイル端末を使って、どこからでも簡単にすばやく映像を検索できる代替ソリューションを探していました。何社ものソリューションを検討していましたが、イーグルアイ社のモバイルアプリの使いやすさと、映像取得時間の速さに驚きました。

また、導入したEagle Eyeシステムは、管理チームにとっても操作が簡単で使いやすく、結果業務効率が飛躍的に向上しました。特にフランチャイズ・オーナーはEagle Eyeシステムを使用

したことで、レストランの繁忙時間を把握し、いつ人員補充が必要なのかを知ることができたため、すぐにスタッフ数を調整しました。また、従業員の勤務状況、勤務時間、勤務態度、そしてキッチン・スタッフの調理手順などを判断することもできるようになりました。

【導入機器の詳細】

■Eagle Eye Bridge 304

Eagle EyeクラウドVMSに必要なハードウェアは、IPカメラの他にEagle Eyeクラウドに録画データとライブ画像を転送するブリッジ、そしてIPカメラとブリッジを接続するPoEハブです。このうちIPカメラ、ブリッジ、PoEハブが初期費用となります。本案件ではEagle Eye Bridge 304について紹介します。



前面画像



背面画像

- カメラ接続台数・最大IPカメラHD15台
- 映像データを2日間一時保管するバッファリング機能を内蔵
- ローカル映像接続・HDMI/Display Port
- クラウド・ストレージ容量・無制限
- ネットワーク・ポート・デュアル・ギガビット
- マウント・シェルフ型かウォール型のいずれかを選択
- 寸法・12.7(W) x 12.7(D) x 4.4(H)cm
- 電源・外部電源100-240AC 25W
- 動作温度・1℃~35℃
- 動作湿度・0 - 70%

■本案件の詳細

Eagle Eye 製品	Eagle EyeクラウドVMS
国	北米
設置箇所	3箇所
カメラタイプ	IPカメラ
カメラ台数	41台
カメラメーカー	Hikvision
保存期間	14日
Eagle Eye ブリッジモデル	Eagle Eye ブリッジ 304 Eagle Eye ブリッジ 401